

平成27年度

地(知)の拠点大学による
地方創生推進事業

COC+

Center of Community Plus

オールやまなし11+1大学と
地域の協働による未来創生の推進



Monthly News Letter

2016年7月号

VOL.6



新着情報

最新のニュース・話題などをお伝えします

「平成28年度 第1回やまなし地方創生会議」を開催しました！

平成28年7月11日(月)、ホテル談露館(甲府市)において、平成28年度第1回やまなし地方創生会議を開催しました。この会議は、平成27年9月に文部科学省の「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」として採択された「オールやまなし11+1大学と地域の協働による未来創生の推進」事業の協議の場として、県内8大学及び横浜国立大学、19の自治体、15の団体・法人・企業で構成され、各機関から代表者が出席し、昨年度の事業報告と今年度の事業計画に基づく今後の連携の在り方について活発な意見交換が行われました。



「未来計画研究社」がスタートしました！！

平成28年7月1日(金)より、文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」と甲府市「こうふフューチャーサーチ普及促進事業」との連携により、「やまなし未来創造教育プログラム」の一環として、県内大学の学生を対象とした実践型教育の場「未来計画研究社」がスタートしました。

「未来計画研究社」は、複数の「Miraiプロジェクト」により構成され、学生は「社員(プロジェクト・メンバー)」としてエントリーし、これらのプロジェクトを実施します。それにより、COC+参加大学の学生は、単位互換制度を通じて授業科目の単位を取得することが出来ます。

※詳しくは、地域未来創造センターCOC+部門のWEBページをご覧ください。

<http://www.coc-plus.yamanashi.ac.jp/internship/648/>



イベント情報

気になる話題や、講習会、研修会などの情報をお伝えします

オンデマンド配信授業実施のための勉強会を開催します！

日時 平成28年8月3日(水) 15:00~16:30

場所 山梨大学情報メディア館 5F 多目的ホール

内容 今月の特集でも紹介しております、香川大学総合情報センターの林敏浩教授をお招きし、四国の大学連携で行われている授業科目の「オンデマンド配信」の取組についてのお話を伺います。

お問い合わせ先 山梨大学 地域未来創造センター COC+部門

TEL 055-220-8450 FAX 055-220-8702 E-MAIL cocplus-info@yamanashi.ac.jp





今月の特集

COC+がおすすめするプロジェクトをご紹介します

香川大学視察について～オンデマンド配信先進事例～

6月24日（金）に、山梨大学と山梨県立大学の教職員6名で、香川大学総合情報センターにお伺いしました。

香川大学は、10年前から四国4県の大学連携により、授業科目のeラーニングを行っていることから、その先進的な取組を本事業の参考とさせて頂きたいと考えました。

当日は、同センターの林敏浩教授と後藤田中助教など、実際に運営をされている職員の皆様にお話をお伺いすることが出来ました。現在、四国8大学の連携によるek4と、国立5大学の連携による知のプラットフォーム形成事業の2事業が並行して行われています。eラーニングは、授業内容をそのまま配信するライブ型と、動画として収録したものを編集し、WEB上で配信するオンデマンド型に大別されますが、四国ではオンデマンド型を中心に行っています。

長年事業を行ってこられた実績から、コンテンツの制作や事業の運営方法、学内の体制など、様々なノウハウや工夫がみられ、これから事業を進めていく上で大変貴重な情報を得ることが出来ました。詳細は、COC+の会議やセミナー等で共有するとともに、本事業の取組にも活かしていきたいと思えます。



今月の教員紹介

個性派が揃った教員の素顔をこっそり教えちゃいます

山梨県立大学（地域教養 幹事大学）国際政策学部 教授 二戸 麻砂彦



本務校では日本語学および言語学を担当しています。日本語に関わる専門科目（日本語史・日本語表現法・日本の言葉と文化等）を教える一方、演習科目では方言プロジェクトにも取り組んでおります。2015年度は、山梨県立大学地域研究交流センターの地域研究事業として「山梨県の地域語の商業的、社会的有効活用に関する調査研究」を学生とともに行ないました。山梨県内において、地域語（いわゆる方言）への愛着度がどの程度浸透しつつあるのか、具体的な事例を調べ、その結果を受けて、今後の発展に繋がるような課題を指摘し、地域語活用の実際的な提言に繋げることを目的としています。地域語の研究は音声言語を確認できる点で、表面的には取り組みやすい分野と言えますが、周到な事前調査と地道な積み上げによるデータの蓄積が必要にもなります。

また、文字言語による過去の資料（いわゆる文献）も分析しています。なかでも“どのようにして外国語であった漢語を日本語に移入していたのか”という壮大なテーマに取り組んでいます。その具体的な成果の一つとして『節用文字の音注研究』（汲古書院／2015.10）を上梓しました。鎌倉時代初期に成立した同書に記述された漢語の字音（いわゆる音読み）を整理分析し、日本語における具体的な受容の歴史を明らかにしたものです。

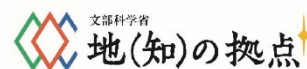
今回のCOC+では、地域教養科目として「ソーシャルデザイン入門」を担当します。まだ、社会的な認知度が高いとは言えない（ソーシャルデザイン）を身近なこととして考えていただく機会になればと願っています。山梨県立大学の佐藤文昭特任教授・兼清慎一准教授の先導を得ながら、夏休み中の集中講義（2016年09月12～16日）で行いますので、COC+に参加している各大学の学生の方々にも、受講していただければ、ありがたく思います。



先日のやまなし地方創生会議でも情報発信についてのご意見をいただきました。WEBサイトやfacebookだけでなく、ニュースレターも広く発信していきたいと考えていますので、本事業の周知にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

編集発行

山梨大学地域未来創造センターCOC+部門



〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37 TEL 055-220-8450 FAX 055-220-8702 E-mail cocplus-info@yamanashi.ac.jp

WEB <http://www.coc-plus.yamanashi.ac.jp> facebook <https://www.facebook.com/yamanashi.cocplus/>